

平成
21年

成人式



▲尾藤市長が新成人の門出を祝い祝辞を述べました



▲新成人の決意を述べる成人式実行委員会委員長の川島豪さん

1月11日、市内の各地域で成人式が行われました。関市文化会館や各地域の生涯学習センターを会場として開催され、市内全域で、1309人が新成人として新たな人生を歩み始めました。開会場となった関市文化会館では758人の新成人が式典に参加し、尾藤市長らのお祝いの言葉を胸に、大人としての決意を新たにしました。

会場スナップ

▶式典は成人式実行委員会が企画運営しました



▶武儀会場では、アトラクションとしてタイムカプセルを開封しました



開会場では第2部を開催

開会場では、式典後第2部が行われました。これは、成人式実行委員会が8月ごろから検討を重ね、企画したイベントで、20年間を映像で綴る「私たちの歩んだ二十年」、成人としての決意を発表する「ハタチの一字」などが催されました。ほかにも突撃

インタビューや、〇×クイズなどで会場は大いに盛り上がりました。「ありがとう! よっしゃ!」というスローガンのもとで行われたイベントの最後は、全員による「一本締め」で記念すべき成人式を締めくくりました。



突撃インタビューで会場は大盛り上がり



生まれてからの20年を綴った懐かしい映像



最後は一本締め!

今年も
聞きました!

ハタチの一文字



田内 ゆかりさん
(武芸川町宇多院)

「自分の夢、未来に向かって自分の足で進むことが大切。昨日の自分より進歩できる人間になりたい」



大塚 雅之さん
(下有知)

「20歳、大人になって真面目に真心を持って、自分の責任で生きていこうと思う」



丹羽 敬子さん (上之保)

「生きていくために『優しさ』が大切であり、『優しさ』を与えられる人間になりたい」



美濃羽 省吾さん (中之保)

「家族と先生と武儀の皆さんに感謝、感激、感動し、心豊かになりたい」



長屋 聖士さん (板取)

「欲にまみれた世界。金欲、物欲、性欲、僕はよどんだ欲を携えて、この世界を生きていきたい」

船戸 みなみさん
(洞戸大野)

「新成人としてこれから始まる新しい人生を、情熱的に生きていきたい」



長谷川 知美さん
(左:相生町)

船戸 彩加さん
(右:黒屋)

「いつまでたっても友達が一番大切」

